

専修大学SDGs チャレンジプログラム

今年のテーマは
「気候変動に具体的な対策を」



学内におけるSDGsへの関心を高める取り組みの一環として、本学は独自のコンテスト型企画「専修大学SDGsチャレンジプログラム」を開催している。

2020年度にスタートし、今年度で5回目。参加する学生がSDGsの理念やその達成に貢献することの重要性を理解し、さらには他者に影響を及ぼす存在に成長することを目的にしている。

今年度は「【SDG13】気候変動に具体的な対策を」の達成に貢献するアクションプランを募集している。応募資格があるのは本学学生(学部、大学院)、本学の付属高・教育交流提携校の生徒。個人またはグループで参加できる。

エントリーは6/19まで

詳しくはコチラ



神田キャンパスのウォーターサーバー



食料支援プロジェクト第3弾

この取り組みは、ウォーターサーバーを2台ずつ設置し、6月1日から本格運用が始まった。この取り組みは、ウォータースタンド(例)の2カ月間の無料トライアルで4月から開始し、利用者からの常設を望む多くの声で、本設置が決まった。

同社のウォーターサーバーは、NASA(アメリカ航空宇宙局)でも採用された最高水準フィルターでろ過、利用者は持参した水筒などへの給水が行える。利用した学生からは「マイボトルを使うのでペットボトルのごみが出なくていい」「環境に優しく、お金が節約できる」「水分摂取を我慢することがないので熱中症対策になる」など好意的な声が多く寄せられている。

食料支援プロジェクトは、校友会、学生会や教職員の寄付金で実施している。コロナ禍から始まり、これまでに食料品などの無料配布、学生食堂での「応援ランチ」を実施。ウォーターサーバー導入はプロジェクト第3弾となる。

【設置場所】

- ◆神田キャンパス
1号館地下2階学生ホール 2台
- ◆生田キャンパス
9号館5階学生食堂CABIN 1台
生田会館2階 1台

※今後も利用者の声を受けて、設置場所・台数を検討する予定

ウォーターサーバー運用開始

学内のSDGs推進と、学生への食料支援プロジェクトの一環として、神田・生田の両キャンパスにウォーターサーバー

二週一専修

専修大学ホームページ

https://www.senshu-u.ac.jp/

毎月1回15日発行
発行所
専修大学広報課
〒101-8425
東京都千代田区
神田神保町3-8
☎03-3265-5819(直)

主なニュース

- 育友会定期総会 新会長に溝田勝彦さん選出
- 文学研究科ジャーナリズム専攻25年設置予定
- 学校法人専修大学 事業報告概要・決算概要
- 石巻専修大学 笹川科学研究助成に2人採択
- 専大スポーツ

7/8 6/6 5/5 2

OPEN CAMPUS 2024

神田キャンパス
7/14 日

8/24 土
8/25 日

生田キャンパス
6/16 日

8/3 土
8/4 日
3/20 祝木

◆開催時間
10:00 ~ 15:00

◆入学センターインフォメーション
[神田キャンパス]TEL 03-3265-6677
[生田キャンパス]TEL 044-911-0794

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

商・渡辺達朗ゼミ

Senshu-DCGs

本を通じてSDGsを考えようという活動に、商学部渡辺達朗ゼミが取り組んだ。渡辺ゼミは「地域と食のマーケティング・SDGsを自分ごととして考え行動する」をテーマに活動。このなかで、神田神保町古書店街応援プロジェクトとして、地域の書店とともに、5~6月、二つのイベントを行った。

渡辺ゼミのメンバー



「ブックトレード」の一つは「ブックトレード」。読まなくなった本を交換して楽しくリユースしてほしいとの趣旨だ。参加者は、提供する本を中身が見えないようにラッピングし、メッセージを添える。持参した本と引き換えに、ほかの人が持ってきた1冊を持ち帰る——という仕組みだ。

本の街で二つのイベント

会場は神田キャンパス7号館近くのハリ書房バックヤード店。メンバー8人が持ち寄り

「自分の強みを考えるきっかけ」として、ゼミ生が選んだ新刊を販売した。場所は神田キャンパス10号館向かいに4月にオープンしたばかりのブックカフェ月花舎・ハリ書房。落ち着いた雰囲気



持ち寄った本を交換する「ブックトレード」



「ブックセレクション」はブックカフェの一角で開催

「12. つくる責任、つかう責任」などを考えてもらえたら」と呼びかけていた。

Clean Town in KANDA 地域の方と清掃活動



神保町駅前では活動する参加者たち

地域とともに 社会貢献活動

15回目となる地域清掃活動「Clean Town in KANDA」が5月25日に行われた。SKV(専修神田ボランティア)のメンバーをはじめとした学生たち、卒業生や教職員に加え、地元町会(神三町会、北神町会)の方々が約130人が参加。神

田キャンパスの最寄り駅である水道橋、神保町、九段下の3方面に分かれ、歩道や路地などのゴミを拾った。ゴミはタバコの吸い殻が多く、空き缶やペットボトル、ビニール傘などがあった。SKV代表の萩原陸仁さん(商3)は「たくさんの方に参加していただき、小さなゴミまです丁寧に拾うことができた」と活動を振り返った。



指導するSKVのメンバー

すずらんまつりに参加

5月25日、神田すずらん通り商店街で行われた「第35回すずらんまつり」に本学の学生たちが参加し、まつりの盛り上げに一役買った。

SKVは、AED体験教室を実施。東京消防庁の上級救命講習を修了している10人が、訓練人形を用いて胸骨圧迫やAEDの操作方法を伝えた。